

南アフリカの金融政策について

<政策金利を据え置き>

9月20日(現時時間)、南アフリカ準備銀行(SARB)は政策金利を5%に据え置くことを決定しました。SARBは7月に0.5%の利下げを行っていました。

発表された声明文では、「国内およびグローバル経済の見通しは悪化しており、国内経済は特に鉱業セクターの減速の影響を受ける」としながらも、「インフレ率は目標範囲内で推移する見通しであるものの、上振れリスクがあり、前回の会合時に景気減速に備えた予防的な金融緩和を行っている状況での追加利下げは適当ではない」との認識を示し、政策金利の据え置きを決定したことが述べられています。

<南アフリカランドの状況>

今年5月には、欧州債務問題を懸念したリスク回避的な動きから、南アフリカランドは下落しました。その後はほぼ1米ドル=8.1~8.5ランドのレンジ内での値動きとなっていますが、9月に入ってから、南アフリカのプラチナ鉱山で起きた労使抗争の深刻化が嫌気され、ランドはやや下落しています。

20日の海外終値では、1米ドル=8.307ランド、対円では1ランド=9.42円程度の水準となっています。

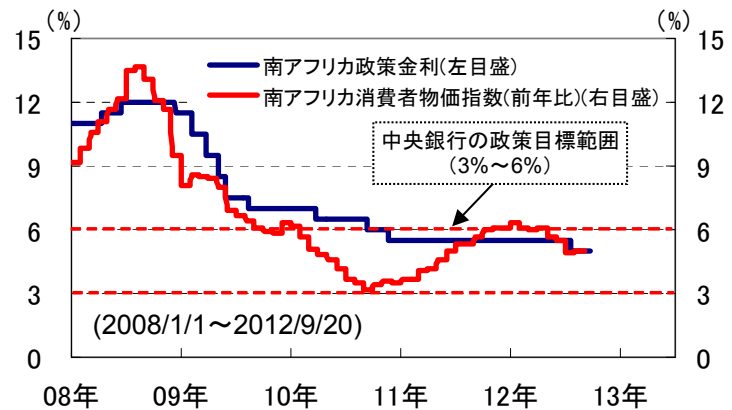
<金融政策と為替の見通し>

労使抗争により各地の鉱山で止まっていたプラチナ生産は、労働者側が賃上げ案を受け入れるなど、生産再開に向けた動きが見られます。グローバル経済の減速や労使抗争の影響等による鉱業生産の落ち込みから、南アフリカ経済が減速することが懸念されていますが、鉱業生産については今後の持ち直しが期待されます。

現在のインフレ率が政策目標範囲にあることから、SARBは当面、政策金利を据え置くと予想していますが、経済の動向次第では、追加の利下げに踏み切る可能性もあると思われます。

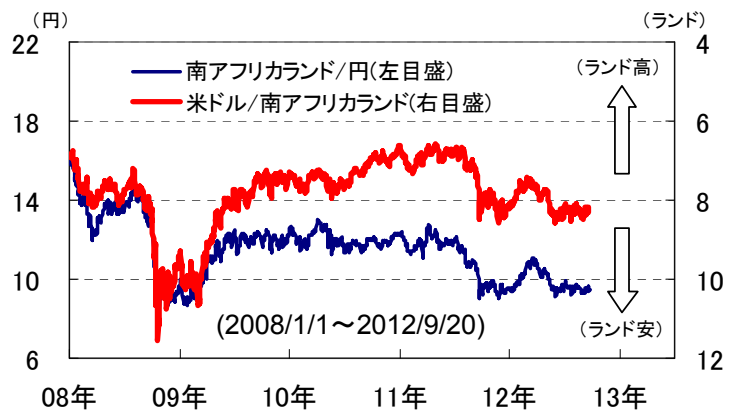
南アフリカランドについては、資源価格の状況等に左右されやすい展開が続くと予想されますが、相対的な金利の高さなどから中長期的には底堅く推移すると考えます。また、プラチナ鉱山の労使抗争に終結の兆しが見られること、国債運用のベンチマークとして世界中で活用されている“シティグループ世界国債インデックス(Citigroup World Government Bond Index, WGBI)”への南アフリカ国債の組み入れを10月に控え、足元において非居住者から同国国債への資金流入が続いていることなどもランドを下支えしていると見ています。

<インフレ指標と政策金利の推移>

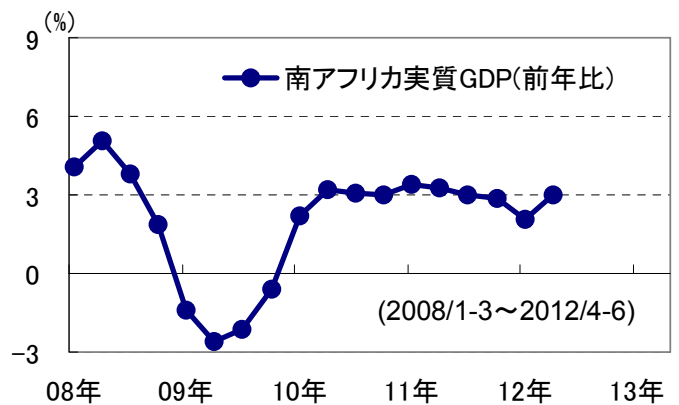


* 消費者物価指数(前年比)は2008年1月~2012年8月

<南アフリカランド為替の推移>



<南アフリカGDPの推移>



出所: Bloomberg

■当資料は情報提供を目的として大和住銀投信投資顧問が作成したものであり、特定の投資信託・生命保険・株式・債券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。■当資料は各種の信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■当資料に記載されている今後の見通し・コメントは、作成日現在のものであり、事前の予告なしに将来変更される場合があります。■当資料内の運用実績等に関するグラフ、数値等は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。■当資料内のいかなる内容も、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。



商号等
加入協会

大和住銀投信投資顧問

Daiwa SB Investments

大和住銀投信投資顧問株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第353号
社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会

お取引にあたっての手数料等およびリスクについて

手数料等およびリスクについて

- 株式等の売買等にあたっては、「ダイワ・コンサルティング」コースの店舗（支店担当者）経由で国内委託取引を行う場合、約定代金に対して最大1.20750%（但し、最低2,625円）の委託手数料（税込）が必要となります。また、外国株式等の外国取引にあたっては、現地諸費用等を別途いただくことがあります。
- 株式等の売買等にあたっては、価格等の変動による損失が生じるおそれがあります。また、外国株式等の売買等にあたっては価格変動のほかに為替相場の変動等による損失が生じるおそれがあります。
- 信用取引を行うにあたっては、売買代金の30%以上で、かつ30万円以上の委託保証金が事前に必要です。信用取引は、少額の委託保証金で多額の取引を行うことができることから、損失の額が差し入れた委託保証金の額を上回るおそれがあります。
- 債券を当社との相対取引により売買する場合は、その対価（購入対価・売却対価）のみを受払いいただきます。円貨建て債券は、金利水準の変動等により価格が上下し、損失を生じるおそれがあります。外貨建て債券は、金利水準の変動に加え、為替相場の変動等により損失が生じるおそれがあります。また、債券の発行者または元利金の支払いを保証する者の財務状況等の変化、およびそれらに関する外部評価の変化等により、損失を生じるおそれがあります。
- 投資信託をお取引していただく際に、銘柄ごとに設定された販売手数料および信託報酬等の諸経費、等をご負担いただきます。また、各商品等には価格の変動等による損失を生じるおそれがあります。

ご投資にあたっての留意点

- 取引コースや商品毎に手数料等およびリスクは異なりますので、上場有価証券等書面、契約締結前交付書面、目論見書、等をよくお読みください。
- 外国株式、外国債券の銘柄には、我が国の金融商品取引法に基づく企業内容の開示が行われていないものもあります。

商号等：大和証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第108号

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、
一般社団法人第二種金融商品取引業協会